

平成22年第4回砂川市議会臨時会は、5月24日に招集され、同日閉会しました。今臨時会は、平成22年度一般会計補正予算の内容は、電算システム機器購入に係る債務負担行為の補正で、平成22年度の電算システム機器借上料で1千355万7千円の減額に1名の議員からの質疑後、簡易による採決の結果、原案のとおり可決されました。

## 第4回臨時会

平成22年第3回砂川市議会臨時会は、4月15日に招集され、同日閉会しました。今臨時会は、平成22年度一般会計及び砂川市国民健康保険特別会計補正予算のほか、条例の一部改正及び議案9件、専決処分の締結が審議されました。

このうち平成22年度一般会計補正予算の内容は、北光団地火災復旧工事費1千100万円が主なもので、2名の議員からの質疑がありました。また、他の議案及び報告も慎重な審議が行われ、簡易による採決の結果、全ての議案が原案のとおり可決されました。

## 第3回臨時会

### 傍聴される方へ！



議会を傍聴される方は、「住所・氏名・年齢」を必ず傍聴人受付票に記入して、受付箱に入れてください。

### 傍聴してみませんか？



本会議はいつでも、どなたでも傍聴できます。

市民生活に直結した問題が審議されています。

市政を知るためにも、議場で傍聴されると、より議会が身近に感じられると思います。

ぜひお越しください。

傍聴席は50席用意しています。

詳しくは、議会事務局（☎54-2121・内線342）へお問い合わせください。また、次回定例会は9月に開かれます。

### 市民の声

議会傍聴

高橋優子

六月定例議会を一時間傍聴しました。今回は一般質問の方法が「一括方式」に加え「一問一答方式」の選択が試行され、私としては質問と答弁が箇条書きに頭の中で整理されて判り易いなと思いながら拝聴できました。当日の一般質問には新病院に関する事項が多くの議員の方から掲げられていきましたが、不思議とそんなん事はいつのまにか忘れていました。

改築中の外観が現れて十月の開院も間近に迫ったことが実感され、地域医療連携中核病院としての期待が膨らみます。新聞紙上に「四月に救急科を開設、六月から集中治療室（ICU）に24時間体制で医師を配置し救急医療体制を強化した」と掲載され、六月一日には道から「認知症疾患医療センター」のモデル病院に指定されたと掲載されました。事前に質問内容を把握してたら必要性や関心事に応じて具体的な質疑応答を傍聴できたのではと少し心残りがありました。

暑い日が続く盛夏期をいかがお過ごしでしょうか。今年は、例年に比べて雪解けがとても遅く、寒い日が続いていましたが、不思議とそんなん事はいつのまにか忘れていました。市議会だよりは117号から紙面が新しくなりました。より多くの市民の皆さんに読んでいただきたいと思い、市議会の改革（一般質問の一問一答方式の試行など）と併せて、一般質問者の割り付けをよりはつきりさせると共に文字数を削減し、全体的に「読んでもらう」から「見てもらう」を意識して、編集しました。試行錯誤の上に完成した「市議会だより」ですが、これからも多くの皆さんの意見を頂戴し、より良い紙面づくりに力を入れていきたいと思います。

議会広報編集委員会  
委員長　吉増小土武一ノ瀬  
副委員長　吉浦田黒田田  
委員　吉やす子政圭弘  
委員　吉やす子章弘己介绍

編集後記